

**第1日 1月24日（金）午後部**

<b>(10) 主権者教育部会</b>		部会テーマ	主権者として求められる力を育むために	
内 容	主権者教育では、政治の仕組みについて必要な知識を習得させるにとどまらず、主権者として社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一員として主体的に担う力を身に付けさせることなどが求められている。本年度は、高等学校、特別支援学校における主権者教育の事例発表等を踏まえ、小・中・高をつなぐ主権者教育の実践の在り方について考える。			
司 会 者	総合教育センター	大山 晃		
記 録 係	総合教育センター	宇賀神安代	企画・会場係	総合教育センター 興野 寛久

**発表 新学習指導要領のもと、各発達段階に応じた主権者教育の在り方についてⅢ**

健全な主権者としての意識を育むために ～高校生への主権者教育～

栃木県教育連合会

県立石橋高等学校	橋本 浩也
県立宇都宮高等学校	小滝 雅人
県立富屋特別支援学校	細井 暁
県立宇都宮南高等学校	小柳 真弓
作新学院大学人間文化学部	木村 直人

学習指導要領改訂の趣旨にのっとり、高校段階における主権者教育として、社会的自立と社会参画の力を育むために、校内体制づくり、各教科等で取り組むときの視点、高大連携等について提案し、参加者と協議しながら、課題を共有する。

**研究協議****主権者教育の取組を広げよう**